

# 展覧会「ロートレックとベル・エポックの パリ－1900年」開催

2023年11月3日[金・祝]－12月25日[月]



左：アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック《ディヴァン・ジャポネ》1893、右：アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック《エグランティーヌ嬢一座》1896

## 「ベル・エポック」の時代を象徴する芸術家・ロートレックや 当時の華やかなパリの文化を紹介

1900年前後にパリが世界有数の大都市として発展した時代「ベル・エポック」を象徴する芸術家のひとりであるアンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック（1864-1901）を中心に、ドガやミュシャらの作品を展示しながら、当時のパリの華やかな芸術を紹介します。

### ・内覧会（報道などの関係者向け）

内覧会 | 2023年11月2日(木) 14:00～16:00(時間内自由観覧)

ギャラリーツアー | 2023年11月2日(木) 14:05～14:30ごろ(自由参加)

## お問い合わせ先

八戸市美術館 031-0031 青森県八戸市大字番町10-4 TEL | 0178-45-8338(代表電話) FAX | 0178-24-4531

E-mail | [art@city.hachinohe.aomori.jp](mailto:art@city.hachinohe.aomori.jp) 八戸市美術館公式HP | <https://hachinohe-art-museum.jp>

担当者(広報) | 高橋、大澤 本展覧会担当学芸員 | 平井



# ロートレックとベル・エポックの巴里 - 1900年 概要

企画名称	ロートレックとベル・エポックの巴里-1900年
展覧会会期	2023年11月3日(金・祝)~12月25日(月)
会場	八戸市美術館 ホワイトキューブ
開館時間	10:00~19:00 展覧会入場は18:30まで ただし、11月29日(水)は10:00~17:00 展覧会入場は16:30まで
休館日	毎週火曜日
観覧料	一般1,000円(800円)、高校生・大学生500円(400円)、小・中学生200円(160円) ※()内は20名以上の団体
各種割引等	・未就学児、八戸市内および近隣町村(三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町)の小・中学生は無料 ・八戸市内および近隣町村の65歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方とその付添者1名は半額 ・近隣の有料駐車場を利用していることがわかる駐車券などの提示により、運転者1名分に団体割引を適用
フリーパス「かおパス」	一般1,500円、高校・大学生750円、小・中学生300円 ※本展覧会に限り、何度でもご覧いただけます。 ※各種割引・フリーパスは重複して適用することはできません。
購入方法	美術館総合案内(現金・クレジットカード・交通系ICカード)
投稿特典	●「#ロートレック八戸」で投稿しよう 展覧会場で写真を撮り、ハッシュタグ「#ロートレック八戸」をつけて SNS に投稿してくれた方に、八戸展オリ ジナルステッカーをプレゼントします。投稿画面を総合案内にてご提示ください。 ※先着順、ステッカーが無くなり次第終了となります。
主催	ロートレック展八戸実行委員会(八戸市、株式会社東奥日報社、青森放送株式会社、一般財団法人 VISITはちのへ)
企画協力	株式会社創絵社
後援	八戸市教育委員会、NHK 青森放送局、株式会社八戸テレビ放送、コミュニティラジオ局 BeFM
会場構成	日本大学理工学部佐藤慎也研究室
広報デザイン	株式会社アイズ



# 見どころ

---

## 1. 「ベル・エポック(美しき時代、良き時代)」のパリを紹介

19世紀末から20世紀初頭にかけて、パリは世界有数の大都市として大きく発展しました。のちに「ベル・エポック(美しき時代、良き時代)」と呼ばれたこの時代は、地下鉄の開通や電気の街灯設置などの都市化が急速に進むと同時に、多くの新聞・雑誌の出版、映画の上映、ダンスや音楽を楽しめるホールの開設など、大衆文化が花開きました。また、象徴主義やアール・ヌーヴォーなどの美術運動が起こり、パリの人々は、第一次世界大戦までの束の間の繁栄を謳歌しました。本展では、商業デザインの発展や、劇場や盛り場、女性のファッション、人々の生活など、当時の華やかなパリの芸術を紹介します。

## 2. ロートレックの作品を中心に約 320 点の作品を展示

当時の享乐的な雰囲気象徴する芸術家のひとりであるアンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック(1864-1901)は、身体的なハンディがありながらも、鋭い観察眼や的確なデッサン力を持ち、他の作家は描こうとしない「動きのあるもの」を正確に描くことができました。本展では、36歳の若さで人生の幕を閉じたロートレックをはじめ、ドガやミュシャ、デュフィらの作品およそ320点を展示します。

## 3. 関連企画では晩餐会、手話通訳つきのギャラリーツアーも

会期中、様々な関連企画を実施します。オープニングでは、八戸出身のソプラノ歌手・泉萌子とピアニスト・佐藤慎悟による公演を開催し、華やかな雰囲気の中展示会が始まります。また、八戸大使の増田大介による社交ダンス公演を鑑賞しながら、市内ホテルやソムリエによる展示会コラボメニューを堪能できる晩餐会を実施します。また、12月のギャラリーツアーでは、八戸のグラフィックデザイナー・佐々木遊が参加し、12月2日は手話通訳がつきます。

## 4. 八戸展独自の「ジャポニズム～ベル・エポック共創企画」

八戸クリニック街かどミュージアムを筆頭に、市民が主催となった企画です。ベル・エポックの時代につながるジャポニズムの展示や、ロートレックも関わっていた商業デザインに関連する講座や展示、当時を舞台とした映画の上映会など、本展を切り口とした様々な企画が開催されます。美術館から市内へ企画が広がっていき、街全体が盛り上がることを期待しています。また、本展の展示会場内では、特別展示としてジャポニズムをテーマに八戸クリニック街かどミュージアムの所蔵品を紹介します。



# 関連イベント

---

## 1. オープニングコンサート

八戸市出身のソプラノ歌手・泉萌子とピアニスト・佐藤慎悟による公演。ベル・エポックのパリの華やかな雰囲気を感じさせるコンサートです。

日程 | 11月3日(金・祝)  
時間 | 14:00～14:30  
会場 | ジャイアントルーム  
出演 | 泉萌子、佐藤慎悟  
席数 | 先着 50 席程度(その他立ち見可)  
参加料 | 無料  
申込 | 不要

## 2. ギャラリーツアー

担当学芸員が展覧会の見どころを紹介します。12月2日、3日はギャラリーで開催中の「八戸のデザイン史展」からデザイナーの佐々木遊がゲストとして参加。また、12月2日のツアーには手話通訳がつきます。

日程 | ① 11月4日(土)、12月2日(土)  
          ② 11月5日(日)、12月3日(日)  
時間 | ① 13:00～14:00 ② 11:00～12:00  
場所 | ホワイトキューブ  
ゲスト | 佐々木遊(12月2、3日)  
定員 | 各回 10 名程度  
参加料 | 無料(要展覧会チケット、当日お集まりください。)  
申込 | 不要

## 3. 木版リトグラフをつくってみよう!

プライウッドグラフを使った簡易的なリトグラフ制作を体験できるワークショップです。

日程 | 11月18日(土)、12月16日(土)  
時間 | 各日 10:00～14:00(昼休憩有)  
受付時間 | 10:00～10:10(10:00前にはご入館いただけません)  
場所 | ワークショップルーム  
定員 | 各回 10 名  
参加料 | 無料  
申込 | 要予約(電話またはメール)





## 4. アートミュージアム晚餐会

ジャイアントルームにテーブルを連れ、市内ホテルのシェフ、ソムリエによる地元食材を使った展覧会コラボメニューをご堪能いただけます。また、社交ダンス界で数々のチャンピオンに輝き、八戸大使でもある増田大介・塚田真美組による社交ダンス公演や、RAB アウンサーと担当学芸員による展覧会見どころトークもお楽しみいただけます。

日程 | 11月29日(水)

時間 | 18:00～

場所 | ジャイアントルーム

出演 | 増田大介・塚田真美組

定員 | 40名

参加料 | 20,000円

申込 | 要予約

申込開始日 | 11月3日(金・祝)11:00から

協力 | studio CELESAGE by D&M、増田ダンスアカデミー、八戸グランドホテル、八戸プラザホテル、八戸パークホテル

料理提供 | 一般社団法人全日本司厨士協会 北部地方八戸支部、青森県レストランサービス技能士会

ワイン提供 | 高森巨(一般社団法人日本ソムリエ協会認定ソムリエ・八戸パークホテル)

協賛 | キリンビール株式会社



左：ジュール・シェレ《「虹」 フォリー・ベルジェール》1893 右：アルフォンス・ミュシャ《四季》1896



# ジャポニズム～ベル・エポック共創企画

ベル・エポックの時代につながるジャポニズムや、ロートレックも関わっていた商業デザインなど、本展を切り口とした様々なテーマで、市民と美術館が共創した企画です。

## 1. 八戸クリニック街かどミュージアム 秋期展「木版画でみるジャポニズム」

19世紀後半から20世紀初頭にフランスや欧米でジャポニズムが大流行したきっかけとされる「北斎漫画」や、当時欧米へ紹介された絵師の花鳥画、外国向け書籍などを展示します。

会期 | 9月23日(土)～11月19日(日)

時間 | 10:00～17:00

会場 | 八戸クリニック街かどミュージアム 2F 展示室

休館日 | 月曜日、火曜日、祝日開館

観覧料 | 大人 500円(400円) 高校生以下無料

( ) 内は10名以上の団体料金

主催・問合せ | 八戸クリニック街かどミュージアム(TEL|0178-32-7727)

## 2. 街なか学生ポスター展

八戸工業大学感性デザイン学部の学生が制作したポスターを、中心街各所に展示します。

日程 | ①11月1日(水)～12月25日(月) ②10月25日(水)～11月24日(金) ③12月20日(水)～25日(月)

場所 | ①中心街各所 ②青森銀行展示スペース ③番町サテライトキャンパスばんらぼ

時間 | ①各所による ②9:00～17:00 ③11:00～18:00(火曜日休館)

観覧料 | 無料

主催 | 八戸工業大学感性デザイン学部×はちのへヒストリア×八戸市美術館

問合せ | 八戸クリニック街かどミュージアム(TEL|0178-32-7727)

## 3. 映画上映会

ジャポニズムからベル・エポックまでの時代を舞台にした映画の上映会です。「炎の人ゴッホ」「赤い風車」など、7作品9回上映予定。

日程 | 10月～12月 第2・4土曜日

主催 | 八戸クリニック街かどミュージアム「白マドの灯」×八戸市美術館

問合せ・申込 | 八戸クリニック街かどミュージアム(TEL|0178-32-7727)





## 4. デザイン史講座

商業芸術が華やぎデザインの社会的地位が確立されたベル・エポックに関連した講座です。八戸工業大学の高屋喜久子が、アール・ヌーヴォー、アール・デコのデザイン様式の特徴などについて分かりやすく解説します。

日程 | 11月4日(土) テーマ：アール・ヌーヴォー  
12月2日(土) テーマ：アール・デコ  
時間 | 14:30～16:00  
会場 | 八戸市美術館ジャイアントルーム  
講師 | 高屋喜久子(八戸工業大学完成デザイン学部教授)  
定員 | 20名  
参加料 | 無料  
申込 | 要予約(電話のみ、八戸クリニック街かどミュージアムへ)  
主催 | 八戸クリニック街かどミュージアム×八戸市美術館  
問合せ | 八戸クリニック街かどミュージアム(TEL|0178-32-7727)

## 5. 八戸のデザイン史展

八戸において地元デザイナーの活躍が目立ち始めた約半世紀前から、現在に至るまでの八戸のデザイナーによる作品を紹介します。

会期 | 11月29日(水)～12月13日(水)  
時間 | 10:00～19:00 ※11月29日は～17:00  
場所 | 八戸市美術館ギャラリー1・2  
休館日 | 火曜日  
観覧料 | 無料  
主催 | はちのへヒストリア×八戸市美術館  
問合せ | 八戸クリニック街かどミュージアム(TEL|0178-32-7727)

## 6. 青森グラフィックデザイナーの一年展 2023 in 八戸

JAGDA 青森地区会員や青森県内で活動しているグラフィックデザイナー 15 名による、この1年でデザインした作品を展示します。

会期 | 11月27日(月)～12月25日(月)  
時間 | 9:00～17:00  
会場 | 青森銀行展示スペース  
観覧料 | 無料  
主催 | JAGDA(日本グラフィックデザイン協会)  
問合せ | JAGDA 青森地区(代表幹事:千葉 maru@tsukuridasu.co.jp)



# 広報用画像



a



b



c



d

- a アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック《ディヴァン・ジャポネ》1893
- b アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック《エグランティヌ嬢一座》1896
- c ジュール・シェレ《「虹」 フォリー・ベルジェール》1893
- d アルフォンス・ミュシャ《四季》1896

広報用画像をご希望の方は、【1.会社名/組織名、2.媒体名・媒体の種類(雑誌、テレビ、webなど)、3.ご担当者名、4.ご連絡先、5.掲載/放送予定日、6.画像到着希望日、7.ご希望の写真が掲載されているプレスリリースの発行日、8.ご希望の画像記号】をメール、またはFAXに明示の上、下記、お問い合わせ先までご連絡ください。

## [画像の貸出条件]

- 画像は本企画・美術館の紹介の目的のみにお使いいただけます。
- 画像データは第三者へ譲渡せず、使用后すみやかに消去してください。
- 画像のトリミングについては事前にご相談ください。
- 作品画像の上に図や文字を重ねることはできません。
- 画像を掲載、放送する際には、指定のクレジット表記を必ずいれてください。
- 画像を掲載、放送する前に、ゲラ等掲載案をお送りください。担当者が確認します。
- 新聞紙、雑誌、書籍等の印刷物に画像を使用する際は、八戸市美術館に1部ご寄贈ください。

## お問い合わせ先

八戸市美術館 031-0031 青森県八戸市大字番町10-4 TEL | 0178-45-8338(代表番号) FAX | 0178-24-4531  
E-mail | art@city.hachinohe.aomori.jp 八戸市美術館公式HP | <https://hachinohe-art-museum.jp>  
担当者(広報)|高橋、大澤 本展覧会担当学芸員|平井